

令和3年10月13日

最近の管内総合経済動向（概要）

～足踏み状態となっている～

・生産	足踏み状態となっている。	(→)
・個人消費	足踏み状態となっている。	(↓)
・設備投資	おおむね横ばいとなっている。	(→)
・公共投資	堅調に推移している。	(→)
・住宅投資	持ち直しの動きがみられる。	(→)
・輸出	一部に弱い動きがみられるものの、緩やかに増加している。	(↓)
・雇用	需給の緩和に引き締まりの動きがみられる。	(→)
このように、管内の経済活動は、 <u>足踏み状態となっている</u> 。(↓)		

【今月のポイント】

<生産>

鉱工業生産の動向を指数(8月速報)で見ると、輸送機械工業、化学工業、プラスチック製品工業などが低下したことから、前月比▲8.3%と2か月連続の低下となった。また、前年同月比は+8.5%と6か月連続の上昇となった。主力の輸送機械は、自動車部品を中心に弱含みとなっており、他産業にも半導体の供給不足に加え、足下では東南アジアを中心とする感染症拡大に伴う部品供給不足による影響が出てきている。一方、生産用機械は、金属工作機械を中心に緩やかに持ち直している。電子部品・デバイスは、緩やかに増加している。以上のことから、判断を「横ばいとなっている」から「足踏み状態となっている」と文言変更した。

(前月比:輸送機械工業 ▲20.2%、生産用機械工業 +2.9%、電子部品・デバイス工業 +1.4%)

<個人消費>

管内商業動態統計(販売額)は、前年同月比▲4.1%と全体では2か月ぶりに前年を下回った。百貨店は、外出自粛や天候不順の影響がみられた。スーパーは、天候不順により飲食料品等が振るわなかった。コンビニエンスストアは、6か月ぶりに前年を下回った。家電販売は、4か月連続で前年を下回った。乗用車販売は、普通自動車の前年を上回ったものの、小型車及び軽自動車の前年を下回った。なお、百貨店・スーパー・コンビニエンスストア販売額指数(8月速報)で見ると、前月比▲3.1と3か月ぶりの低下となった。以上のことから、判断を「緩やかに持ち直している」から「足踏み状態となっている」と変更した。判断変更は、2020年12月発表以来、10か月ぶり。

(前年同月比:管内商業動態統計(販売額) ▲4.1%、百貨店 ▲3.6%、スーパー ▲3.4%、コンビニエンスストア ▲0.2%、家電大型専門店 ▲18.0%、ドラッグストア +1.7%、ホームセンター ▲15.8%、乗用車販売 ▲0.6%)

<輸出>

名古屋税関管内の輸出総額は、6か月連続で前年を上回った。品目別では航空機類などが前年を下回ったものの、自動車の部分品、原動機などが前年を上回った。また、自動車はアメリカ向けを中心に弱い動きがみられた。主要地域別ではアジア向け、中国向け、ASEAN向け、アメリカ向け及びEU向けが前年を上回ったものの伸び率は鈍化している。以上のことから、判断を「増加している」から「一部に弱い動きがみられるものの、緩やかに増加している」と変更した。判断変更は、2020年11月発表以来、11か月ぶり。

<雇用>

有効求人倍率は、1.32倍と8か月連続で前月を上回り、新規求人数は5か月連続で前年を上回った。以上のことから、5か月連続で「需給の緩和に引き締まりの動きがみられる」と判断した。

1. 鉱工業指数

(2015年=100、季節調整済指数)

		2020年 7-9月	10-12月	2021年 1-3月	4-6月	2021年 4月	5月	6月	7月	8月p	
生産	指数	89.6	98.9	99.4	102.1	106.3	94.3	105.7	103.5	94.9	
	前月(期)比	20.8	10.4	0.5	2.7	4.7	▲11.3	12.1	▲2.1	▲8.3	
出荷	指数	88.3	97.1	97.5	99.3	102.7	92.8	102.5	100.5	91.3	
	前月(期)比	20.3	10.0	0.4	1.8	3.8	▲9.6	10.5	▲2.0	▲9.2	
在庫	指数	94.9	94.1	95.5	98.9	96.7	94.9	98.9	100.6	98.3	
	前月(期)比	▲1.6	▲0.8	1.5	3.6	1.3	▲1.9	4.2	1.7	▲2.3	
主要業種別 生産指数	輸送機械工業	指数	93.4	107.9	100.9	104.2	112.2	91.7	108.8	106.2	84.8
		前月(期)比	45.3	15.5	▲6.5	3.3	7.0	▲18.3	18.6	▲2.4	▲20.2
	生産用機械工業	指数	72.5	76.0	88.6	98.8	103.0	90.3	103.2	105.9	109.0
		前月(期)比	▲4.4	4.8	16.6	11.5	12.9	▲12.3	14.3	2.6	2.9
	電子部品・ デバイス工業	指数	94.1	88.2	104.1	114.1	111.8	115.7	114.9	122.5	124.2
		前月(期)比	17.2	▲6.3	18.0	9.6	6.3	3.5	▲0.7	6.6	1.4

出所) 中部経済産業局

2. 個人消費

(対前年同期増減率%)

		2020年 7-9月	10-12月	2021年 1-3月	4-6月	2021年 4月	5月	6月	7月	8月p
管内商業動態統計(販売額)		▲2.6	4.0	▲0.0	1.3	6.0	2.2	▲3.8	3.1	▲4.1
	百貨店販売額	▲25.6	▲9.1	▲10.5	48.0	174.1	84.4	▲7.7	5.9	▲3.6
	スーパー販売額	3.9	5.1	2.1	▲1.2	▲0.1	▲1.9	▲1.5	0.3	▲3.4
	コンビニエンスストア販売額	▲6.9	▲1.8	▲3.3	3.7	6.2	4.0	1.1	8.3	▲0.2
	家電大型専門店販売額	▲8.9	21.2	8.5	▲8.9	6.7	▲1.4	▲24.6	▲1.0	▲18.0
	ドラッグストア販売額	5.6	8.0	0.5	▲0.4	▲4.5	0.3	3.1	4.3	1.7
	ホームセンター販売額	4.7	10.9	3.0	▲9.0	▲4.6	▲10.5	▲11.8	▲1.4	▲15.8

出所) 中部経済産業局

(対前年同期増減率%)

		2020年 7-9月	10-12月	2021年 1-3月	4-6月	2021年 4月	5月	6月	7月	8月
乗用車新車新規登録・届出数		▲15.7	15.0	5.4	28.3	39.5	52.5	5.6	▲4.5	▲0.6
	小型車	▲12.3	2.5	▲13.2	▲2.0	9.9	1.8	▲15.0	▲12.8	▲7.8
	普通車	▲21.6	23.8	18.7	52.2	61.3	79.5	30.1	12.6	13.9
	軽自動車	▲11.1	15.8	8.2	33.8	49.0	85.6	▲2.4	▲14.6	▲9.2

出所) (一社)日本自動車販売協会連合会、(一社)全国軽自動車協会連合会

3. 雇用

		2020年 7-9月	10-12月	2021年 1-3月	4-6月	2021年 4月	5月	6月	7月	8月
有効求人倍率(季節調整値・倍)		1.10	1.07	1.15	1.23	1.19	1.23	1.27	1.31	1.32

出所) 富山労働局、石川労働局、岐阜労働局、愛知労働局、三重労働局